

# 徳 智徳の真玉

学校教育目標：命・人権を大切にし、豊かな心を持ち、  
学ぶ力を身につけた、たくましい子どもの育成  
ホームページ<http://hhigashi@town.aisho.lg.jp>

R元 7.16発行  
秦荘東小学校  
発行責任者  
校長 今村 増弘

## 夏休みを目前にして！お願い！

『毎週水曜日はノーメディアデー！』の取り組みをさせていただいているところですが、夏休みこそという思いでいます。長いお休みの間の時間の過ごし方が、とても大切だと思います。子どもたちの実態の中で、やはりスマートフォンやゲーム機を利用する時間が長い人がいることが分かっています。また、ゲームに課金をしている人がいることも気になります。お家の方の了解がないままの課金であれば、大変です。カード決済などになってしまえば、子どもたちは現金を見ないで、ゲーム感覚の中でお金を使ってしまうこととなります。課金することに慣れてしまえば、あっという間に高額なやりとりもしてしまうことでしょう。子どもたちがしているゲームを知っていただくことも大切です。

また、秦荘中学校の生徒指導担当の先生から、毎年中学1年生がLINE等の通信アプリを使って、トラブルを起こしているケースが続いていると聞きます。そんなつもりではなかった……ということでしょうか、直接顔を見合って話している訳ではないので、ちょっとしたニュアンスの取り違えて、トラブルに発展したり、勢い余って写真を投稿してしまったり、と落ち着いて考えれば避けられるトラブルだと思いますが、デジタルタトゥーと表現されるように、一度ネット上にアップされると、消し去ることができません。子どもたちをこうしたトラブルから守っていただくよう、正しい使い方の指導と見守りをお願いいたします。



【漢字音読名人に取り組み始めた1年生】

## 自分の安全を自分で守る！

長期の夏休み、子どもたちが自分の安全を自分で守れるよう、日頃からご指導ください。子どもたちをねらう不審者への対応、安全に歩道を歩いたり自転車に乗っていたりしても、車が突っ込んでくるかもしれません。そんなことを考えていたら、車にも乗れないし、外出はできないということになります。しかし、先日も斧磨の登校班の子どもたちが堅井のお宮さんを過ぎ、蚊野から来る道を渡り終えた辺りで、松尾寺方面へ向かっていた乗用車がセンターラインをはみ出し、東出方面へ向かっていたトラックに接触した際、トラックのサイドのランプなど双方の車の碎けた破片が登校班の子どもたちの方へ飛んでくるという事故がありました。トラックの運転手さんが子どもたちの列に飛び込まないようハンドルを切って避けてくださったから助かりましたが、一歩間違えば大惨事になるところでした。松尾寺方面へ向かう乗用車の方が、運転を誤ったためでしたが、歩道を安全に気をつけて歩いても、実際に破片が顔等に当たっています。もう少し激しく車が当たっていれば、トラックが子どもたちの列に飛び込んで来たかも知れません。ですから、もしものことも考えて、くれぐれも気をつけて行動してほしいのです。車が止まってくれるだろう、青信号だから大丈夫と思うのではなく、ひょっとしたらと考えながら注意して行動してくれることを願っています。「行ってきます。」と元気に家を出た子どもが、「だだいま。」と笑顔で帰ってくる当たり前の毎日が、確実に繰り返されるよう、毎日声かけをお願いいたします。

身の危険を感じるような不審者等に会ったりした場合は、ためらわずに110番通報をしてください。学校への連絡は、その後で結構です。長期の夏休みになりますが、子どもたちの見守りをよろしくお願いいたします。